

2016年リオデジャネイロ・オリンピック

女子48kg級／出場選手・展望

登坂にとっては、2009年世界チャンピオンで昨年の世界選手権決勝を争ったマリア・スタドニク(アゼルバイジャン)と、今年2月のアジア選手権の準決勝で敗れた孫亜楠(スン・ヤナン=中国)が強敵。

スタドニクは今年に入ってウクライナ国際大会、欧州選手権、ポーランド女子国際大会と国際大会を3大会連続で優勝と絶好調。2014年世界選手権でイウォナ・マトコウスカ(ポーランド)に不覚の敗戦を喫しているが、地力では登坂と双壁という事実に間違いはあるまい。2012年ロンドン・オリンピックでは小原日登美選手と決勝を争い、逆転負けを喫した選手。その雪辱を晴らし、登坂へのリベンジを狙う。





中国代表は孫亜楠が昨年の世界選手権5位の李絵(リ・ファイ)を退けて出場してくる。登坂を破った殊勲が決め手となったか。登坂は2勝1敗と勝ち越しているが、51kg級時代に世界チャンピオンになっているだけに、あなどれない相手だ。







カナダからは世界選手権3位の選手ではなく、昨年の世界選手権は55kg級に出場したミアン・ジャスミンが出場。48kg級で闘うことも多かった選手。減量がどの程度か分からないが、要注意選手だろう。

世界予選第1戦を勝ち抜いてきた2014年世界3位のキム・ヒョンギョン(北朝鮮)がどこまでやるか。北朝鮮の最軽量級選手はどんな時でも警戒すべき相手だ。

他に、オリンピック欧州予選優勝のエリチャ・ヤンコバ(ブルガリア)、ロシア選手権を制して代表となったミラナ・ダダシェワ(ロシア)らもあなどれない。

【エントリー選手】

| 出場資格獲得大会 | 選手(生年月日・年齢) | 国名 | 過去の主な成績 |
|--|---|----------------------|--|
| 世界選手権優勝 |  登坂絵莉 (1993-08-30=22歳) | 日本 | |
| 【UWW8月ランキング:3位】 | | | |
| 世界選手権2位 |  Stadnik, Mariya マリア・スタドニク (1988-06-03=27歳) | アゼルバイジャン (元ウクライナ) | 2009年世界選手権優勝 2012年ロンドン・オリンピック2位 2015年欧州大会優勝 |
| 【UWW8月ランキング:1位】2度目の出産から復帰した2014年以降、敗れたのはイワナ・マトコウスカ(ポーランド)と登坂の2度だけ。2016年もウクライナ国際大会、欧州選手権、ポーランド・オープンと優勝を続けている。 | | | |
| 《日本代表選手との対戦成績》【2015年世界選手権】登坂○[3-2]●Maria Stadnik | | | |
| ※他の選手が「世界選手権3位」で獲得した出場権を奪取 |  Mian, Jasmine ジャスミン・ミアン (1989-12-31=26歳) | カナダ | 2014年世界学生選手権48kg級優勝 2015年世界選手権55kg級9位 2016年パンアメリカン選手権53kg級優勝 |
| 【UWW8月ランキング:10位】昨年の世界選手権は55kg級に出場して9位だったが、48kg級で闘うことも多かった。世界選手権48kg級3位だった選手に代わってカナダ代表へ。 | | | |
| 世界選手権3位 |  Blaszka, Jessica ジェシカ・ブラスズカ (1992-08-05=24歳) | オランダ | 2014年世界選手権9位 2015年ゴールデンGP決勝大会2位 2016年ドイツGP2位 |
| 【UWW8月ランキング:12位】2010年からシニアの世界選手権に出場していたが、上位入賞はなかった。昨年の世界選手権は3位決定戦で中国選手を破ってのメダル獲得で、オランダ女子初のオリンピック出場。 | | | |

| | | | | |
|--|---|--|---------------|---|
| <p>※他の選手が「世界5位」で獲得した出場権を奪取</p> |  | <p>Sun, Yanan 孫 亜楠 (1992-09-15=23歳)</p> | <p>中 国</p> | <p>2013年世界選手権51kg級優勝 2014年アジア大会2位 2016年アジア選手権優勝</p> |
| <p>【UWW 8月ランキング：2位】2012年世界選手権51kg級2位などを経て、2013年世界選手権51kg級優勝。階級区分変更で48kg級へ。今年はオリンピック・テスト大会とアジア選手権で優勝。</p> | | | | |
| <p>《日本代表選手との対戦成績》【2014年ワールドカップ】登坂○[6-4]●Sun Yanan 【2014年アジア大会】登坂○[5-1]●Sun Yanan 【2016年アジア選手権】登坂●[4-5]○Sun Yanan</p> | | | | |
| <p>※他の選手が「世界5位」で獲得した出場権を奪取</p> |  | <p>Dadasheva, Milana ミラナ・ダダシェワ (1995-02-20=21歳)</p> | <p>ロシア</p> | <p>2015年欧州ジュニア選手権優勝 2015年世界ジュニア選手権3位 2016年U-23欧州選手権3位</p> |
| <p>【UWW 8月ランキング：外】2012年から国際舞台で闘い、2015年に欧州ジュニア選手権優勝、世界ジュニア選手権3位。6月の欧州選手権で勝った。</p> | | | | |
| <p>欧州予選優勝</p> |  | <p>Yankova, Elitsa エリツァ・ヤンコバ (1994-09-18=21歳)</p> | <p>ブルガリア</p> | <p>2013年世界ジュニア選手権優勝 2015年欧州大会2位 2015年世界選手権15位</p> |
| <p>【UWW 8月ランキング：8位】2013年世界ジュニア選手権48kg級優勝を足がかりに、2015年欧州大会2位などシニアでも台頭。</p> | | | | |
| <p>欧州予選2位</p> |  | <p>Vuc, Alina Emilia アリナ・エミリア・ブク (1993-10-04=22歳)</p> | <p>ルーマニア</p> | <p>2015年世界選手権31位 2016年欧州選手権2位 2016年スペインGP3位</p> |
| <p>【UWW 8月ランキング：7位】欧州の中堅的な存在から、2014年世界選手権で5位、2016年欧州選手権2位と力をつけた。</p> | | | | |
| <p>パンアメリカン予選優勝</p> |  | <p>Castillo Hidalgo, Carolina カロリナ・カスティージョ・ヒダルゴ (1990-11-04=25歳)</p> | <p>コロンビア</p> | <p>2015年パンアメリカン大会3位 2015年世界選手権10位 2016年スペインGP2位</p> |
| <p>【UWW 8月ランキング：9位】パンアメリカンの大会で力をつけ、2011年世界選手権5位。翌年のロンドン・オリンピックへ出場(11位)。今年6月のポーランド・オープンと7月のスペインGPで連続2位。</p> | | | | |
| <p>パンアメリカン予選2位</p> |  | <p>Bermudez, Patricia パトリシア・ベルムデス (1987-02-05=29歳)</p> | <p>アルゼンチン</p> | <p>2014年世界選手権8位 2015年世界選手権16位 2016年サッサリ国際大会優勝</p> |
| <p>【UWW 8月ランキング：6位】2012年ロンドン・オリンピックにアルゼンチンの女子選手として初の出場。6月のサッサリ国際大会(イタリア)で昨年5位のロシア選手権3位の選手を破って優勝。</p> | | | | |
| <p>アジア予選優勝</p> |  | <p>Eshimova, Jyldyz ジルジ・エシモワ (1988-02-01=28歳)</p> | <p>カザフスタン</p> | <p>2015年アジア選手権53kg級3位 2015年世界選手権53kg級18位 2016年ドイツGP優勝</p> |
| <p>【UWW 8月ランキング：4位】2011年世界選手権3位などを経て、2012年ロンドン・オリンピック出場(15位)。階級区分変更で53kg級で闘っていたが、48kg級に戻して出場権を獲得。</p> | | | | |
| <p>アジア予選2位</p> |  | <p>Vu, Thi Hang チ・ハン・ブ (1992-05-25=24歳)</p> | <p>ベトナム</p> | <p>2012年世界ジュニア選手権2位 2013年アジア選手権2位 2016年アジア選手権3位</p> |
| <p>【UWW 8月ランキング：19位】アジア選手権での上位入賞のほか、世界ジュニア選手権2位の実績。シニアの国際舞台では途上選手。</p> | | | | |

| | | | | |
|--|---|--|--------|---|
| アフリカ・オセアニア 予選優勝 |  | Genesis, Miesinei Mercy ミエシンネイ・マーシー・ジェネシス () | ナイジェリア | 2014年アフリカ・カデット選手権52kg級2位 2015年アフリカ大会優勝 2016年アフリカ選手権53kg級4位 |
| 【UWW 8月ランキング：外】アフリカのトップ選手だが、アフリカ以外以外では実績なし。 | | | | |
| アフリカ・オセアニア 予選2位 |  | Muambo, Rebecca Ndolo レベカ・ヌドロ・ムアムボ (1985-07-16=31歳) | カメルーン | 2015年世界選手権33位 2015年アフリカ大会2位 2016年アフリカ選手権優勝 |
| 【UWW 8月ランキング：20位】アフリカ選手権優勝4度の実績を持つが、世界選手権は2014年の20位が最高。 | | | | |
| 世界予選第1戦 優勝 |  | Kim, Hyon-Gyong キム・ヒョンギョン (1995-04-17=21歳) | 北朝鮮 | 2013年アジア・ジュニア選手権44kg級優勝 2014年世界選手権3位 2015年世界選手権17位 |
| 【UWW 8月ランキング：13位】2013年アジア・ジュニア選手権を経て、2014年世界選手権3位へ。 《日本代表選手との対戦成績》【2014年世界選手権】登坂○[4-0]Kim Hyon Gyong(北朝鮮) 【2016年アジア選手権】登坂○[5-4]●Kim Hyon Gyong | | | | |
| 世界予選第1戦 2位 |  | Augello, Haley Ruth ハレー・ルス・オーゲロ (1994-10-17=21歳) | 米 国 | 2013年オーストリア・オープン51kg級4位 2013年クリッパン女子国際大会51kg級3位 2015年デーブ・シュルツ国際大会2位 |
| 【UWW 8月ランキング：17位】2011年に世界カデット選手権46kg級で優勝するも、目立った選手ではなく、シニアの世界選手権出場経験はなし。今年4月の米国予選で初優勝した新星。 | | | | |
| 世界予選最終戦 優勝 |  | Vinesh, Vinesh ビネシュ・ビネシュ (1994-08-25=21歳) | インド | 2014年アジア大会3位 2015年世界選手権22位 2016年アジア選手権53kg級3位 |
| 【UWW 8月ランキング：14位】2009年アジア・カデット選手権43kg級優勝で国際キャリアをスタート。2013年にシニアの世界選手権51kg級に出場して10位。2014年アジア大会3位。 《日本代表選手との対戦成績》【2014年アジア大会】登坂○[6-4]●Vinesh(インド) | | | | |
| 世界予選最終戦 2位 |  | Matkowska, Iwona イウォナ・マトコウスカ (1982-05-28=34歳) | ポーランド | 2012年ロンドン・オリンピック12位 2014年世界選手権2位 2015年世界選手権12位 |
| 【UWW 8月ランキング：11位】1998年世界カデット選手権決勝で吉田沙保里と対戦した息の長い選手。2006年世界選手権3位などがあるが、オリンピックは2012年ロンドン大会が初出場(7位)。2014年世界選手権ではマリア・スタドニク(アゼルバイジャン)を破った。 《日本代表選手との対戦成績》【2014年世界選手権】登坂○[10-2]●Iwona Matkowska | | | | |
| ワイルドカード |  | Chov, Sotheara ソセアラ・チョフ (1983-10-03=32歳) | カンボジア | 2010年アジア大会5位 2013年東南アジア大会優勝 2016年オリンピック世界予選最終戦19位 |
| 【UWW 8月ランキング：外】2006・10・14年のアジア大会に出場し、2010年に5位入賞。カンボジア女子から初のオリンピック出場。 | | | | |
| ワイルドカード |  | Bailey Gomez, Brenda ブランダ・バイレイ・ゴメス (1994-09-11=21歳) | ホンジュラス | 2014年世界ジュニア選手権51kg級19位 2016年パンアメリカン選手権8位 2016年オリンピック・パンアメリカン予選10位 |
| 【UWW 8月ランキング：12位】中央アメリカの大会などで活躍。世界的な実力はまだだが、ホンジュラス女子初のオリンピック出場へ。 | | | | |